

令和2年度 第9回県立学校初期研修1年目実施要項

【能力育成期（1～5年）目標】〔ファーストステージ〕

- 教員として必要な基礎的・基本的な能力を身に付けていく。
- 様々な業務に積極的にチャレンジする。

- 1 目的 教職員としての実践的指導力や使命感を養い、幅広い知見を修得させ、教職員として必要な基礎的・基本的な能力を高める。
- 2 主催 宮崎県教育委員会
- 3 期日 令和2年11月4日（水）
- 4 会場 教育研修センター
- 5 対象 初期研修1年目対象の県立学校教諭、新規採用の実習教師
- 6 日程・内容

		9:00	9:30	10:40	11:20	12:15	13:15	14:25	14:35	16:00
11 月 4 日 (水)	受 諸 連 絡 付		講義・演習 【高等学校教諭、実習教師】 教育の情報化推進 (情報モラル等)	演習 【高等学校教諭、実習教師】 教育ネットひむかの活用	昼 食 ・ 休 憩	講義・演習・協議 【高等学校教諭、実習教師】 教科等指導の進め方3				
						協議・まとめ 【特別支援学校】 教科等指導の進め方3	講義・演習 【特別支援学校】 教育の情報化推進 (情報モラル等)	演習 【特別支援学校】 教育ネットひむかの活用		
ねらいとする 育成指標		【高校】 1-① 【特支】 2-③		【高校】 2-①		【高校】 2-③ 【特支】 1-①      【特支】 2-①				
会場	研修 ホール	【高校】 ICT研修室 【特支】 研修ホール、202				【高校】 101、102、103、201、202、203、204、205、 206、207 【特支】 ICT研修室				

7 連絡事項

- センター内はマスクを必ず着用すること。
- 事前に検温を必ず行うこと。発熱や息苦しさ、強いだるさ等がある場合は、所属長へ出欠について必ず相談すること。※37度5分以上の発熱のある方は、受講を御遠慮ください。
- 受付については、センター職員の指示に従うこと。

8 準備するもの

- 名札、印（出席簿に使用）、昼食（教育研修センター内では弁当販売等を行っていません。）
- (別紙) 「『教科等指導の進め方③』における各教科等の課題・準備物等」を参照し、指示のあったものを持参する。

【別紙】 「教科等指導の進め方③」における各教科等の課題・準備物等

※受講者数のうち（ ）内は実習教師の人数

教科等	受講者数	課題・準備物等	その他
国語	6	① 研究授業等の学習指導案1時間分と、その時に使用した授業プリントや評価資料。(資料等は生徒の個人情報に十分留意すること) ② ①の学習指導案において最も核になる部分の模擬授業15分間。(授業実践時の動画でもよい) *動画はパソコン経由でプロジェクターで投影することを念頭に置いて準備してください。USBは接続できません。	資料等は7部準備
地歴公	2	① 学習指導案(「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善と評価のあり方について) ② ①に関連する教材(教科用図書・資料集・授業プリント等)のコピー ③ 「主体的・対話的で深い学び」の視点を踏まえた授業実践動画(20分程度)	各3部持参すること
数学	6	① 主体的・対話的で深い学びの視点を取り入れた授業の学習指導案(これまでに実施した授業のうち1時間分) ② ①の実際の授業の動画 ③ ①の授業で使用した教科書コピー、授業プリント等 ④ レポート「学習指導を振り返って」(現状、課題、今後の改善策)(A4版1枚)にまとめる	①、④はメールで10/30(金)までに牧之瀬のメールアドレスに送る。当日は①③④を自分の分も含めて8部印刷して持参すること。
理科	4 (1)	① 模擬授業(15分～20分程度)を行うにあたって必要な準備物(教科書や資料、授業プリント等のコピー) ※ 模擬授業ではなく、実際の授業を撮影した動画を流す場合は動画素材も準備してください ② ①に関する学習指導案(主体的・対話的で深い学びを意識したもの)	各5部持参すること。実習教師は①②に変えて、「授業で行った実験報告」を準備してもよい
外国語	5	① 紹介したい本(英語指導法or教育関係) ② 学習指導案、授業プリント ③ ②の授業の動画(10～15分)	指導案を10月30日までに担当(肥田木)までメールで送ってください。
保健体育	6	・高等学校学習指導要領(平成30年告示)保健体育編 体育編解説 ・前回の初期研で示した指導案書式に基づいて作成した指導案(実際に授業をしたもの) ・20分程度の研究授業の発表・説明をするためのパワーポイント等の資料(実際の授業の映像等があると望ましい。その際の、指導教官等の指導コメントを踏まえる。) ・プレゼンの資料を印刷したもの。(A4横書き、1枚に4つ表示する。)	必要部数 8部
音楽	1	①高等学校学習指導要領解説(平成30年7月):担当科目のみを文科HPからダウンロードしたもので可 ②学校で使用している教科書 ③これまでに作成した学習指導案(各6部) ④自分自身の学校教育活動全般及び授業の課題についてA4レポート1枚(各6部)	③④を各6部持参
情報	2	① 「主体的・対話的で深い学び」の視点を踏まえた授業実践動画(30分) ② ①の指導案や授業プリント、教科書該当ページのコピー等 ③ レポート「学習指導を振り返って」(現状、課題、今後の改善策)	②③については、各4部持参する。
農業水産	6 (4)	学習指導要領(平成30年告示)解説 印刷物、電子媒体でも可	
家庭	1 (1)	・自校家庭科の安全管理・衛生管理マニュアル	
工業	7 (2)	・2学期中間テストの問題及び標準解答(複教科目ある場合は1科目でよい) 各12部	・実習教師で、実習の中間テストを実施していない場合は実習指導書を12部持参すること
商業	3 (2)	自己紹介や今年の目標など30分程度のプレゼンを準備し、電子データとして持参する。教諭採用者は、前回(9/25)の研修を受けて、「主体的・対話的で深い学び」に関する授業資料を準備し、5部持参する。	
美術	2	① 高等学校学習指導要領解説 芸術(音楽、美術、工芸、書道)編 ※ 担当教科分のみをHPからダウンロードしたもので可。 ② 使用教科書 ③ 年間指導計画 ④ 実施した授業の指導案(1時間分)また、その授業の参考作品等 ⑤ 自身の学校教育活動全般及び授業の課題についてA4レポート1枚	③～⑤を各6部持参
特別支援教育	28	①様式1のレポートを35部(全員) ②レポートに記載した授業の指導案を35部(全員)	レポートの説明に必要なもの(教材・教具、写真等)があれば持参してもよい。